

## 諸元、サービス データ

諸元表	3-2
外観図	3-7
性能曲線図	3-8
サービス データ	3-10

諸元表

	類別区分番号	001			
	仕様	2ドアコンバーチブル 手動5段			
車名及び型式		(TAFM)			
ホンダ E-PP1	長さ m	3.295			
車台の名称及び型式	幅 m	1.395			
ホンダ PP1	高さ m	1.175			
車体の名称及び型式	輪 距 m	前輪	1.210		
		後輪	1.210		
製作者等の氏名又は名称 本田技研工業株式会社	室内の寸法 m	長さ	0.915		
		幅	1.215		
		高さ	1.015		
自動車の種別 軽 (4輪)	車両重量 kg	前軸重	320		
		後軸重	440		
		計	760		
用 途	乗車定員	人	2		
乗用	車両総重量 kg	前軸重	380		
車体の形状		後軸重	490		
機 型		計	870		
軸距 m 2.280	最大安定 傾斜角度	左	52°(計算値)		
		右	52°(計算値)		
燃料の種類	車 輪 配 列	2-2D			
ガソリン	タイヤ	前輪	155/65R13 73H		
原動機の型式 E07A				後輪	165/60R14 74H
総排気量又は定格出力 l 又はkW 0.656					
備 考	(1) 車台番号及び原動機の型式の打刻様式、打刻位置及び打刻方法		(2) 通称名		
	車台番号の打刻様式		ビート		
	PP1-1000001				
	車台番号の打刻位置				
	フロントルーム内右側ダッシュボードアッパ前面				
	車台番号の打刻方法				
	黒皮のまま				
	原動機の型式の打刻様式				
	E07A				
	原動機の型式の打刻位置				
シリンダブロック上面及び下面					
原動機の型式の打刻方法					
錆出し					

性能	最低地上高 m		0.135	機	冷却方式	水冷 電動式	
	最高速度 km/h		130(推定)		放熱器形式	コルゲート形(密封式)	
性能	燃料消費率 km/l	定地	27.0(60km/h)	機	冷却水容量 l	6	
		10モード	17.2		水ポンプ形式	遠心式 ベルト駆動	
性能	制動停止距離 m (初速 km/h)		13.0(50)	機	サーモスタット形式	ワックス式	
	最小回転半径 m		4.6		過給機形式	—	
性能	製作者名		本田技研	機	給気冷却器形式	—	
	取付位置		後		空気清浄器	形式	ろ紙式
性能	始動方式		セルフ式	機	数	1	
	種類		ガソリン4サイクル		燃料タンク	材質	鋼
性能	シリンダ数及び配置		直3横置	機	容量 l	24	
	燃焼室形式		ペントルーフ形		位置	右座席後	
性能	弁機構		SOHC ベルト駆動 吸気2 排気2	機	燃料パイプの材質	鋼管、ゴム	
	内径×行程 mm		66.0×64.0		燃料ポンプ形式	電動式	
性能	圧縮比		10.0	機	燃料ろ過器形式	ろ紙式	
	圧縮圧力 kg/cm <sup>2</sup> -rpm		14.0-250		型	式	—
性能	最高出力 PS/rpm		64/8100(ネット)	機	ガス弁径 mm	—	
	最大トルク kgm/rpm		6.1/7000(ネット)		ベンチュリ径 mm	—	
性能	燃料消費率 (全負荷) (rpm)		225 (4000)	機	空気弁形式	—	
	寸法 mm		長さ 幅 高さ 455 × 650 × 565		燃料噴射装置形式	電子式	
性能	弁又はポート 開閉時期	吸気	開き	10° ATDC(1mmリフト時)	機	燃料噴射装置形式	電子式
			閉じ	35° ABDC(1mmリフト時)		形式	—
性能	排気	開き	35° BBDC(1mmリフト時)	機	噴射時期	—	
		閉じ	12° BTDC(1mmリフト時)		フランジ径 mm	—	
性能	掃気	開き	—	機	カム揚程 mm	—	
		閉じ	—		調速機形式	—	
性能	弁すきま mm	吸気	0.15(冷間)	機	噴射時期加減装置形式	—	
		排気	0.25(冷間)		ノズル形式	ピントル式 3	
性能	無負荷回転速度 rpm		1200	機	噴射ノズル	噴口 数	1
	潤滑方式		圧送式		径 mm	0.82	
性能	油ポンプ形式		トロコイド式	機	噴射圧力 kg/cm <sup>2</sup>	2	
	油ろ過器形式		全流ろ過式 ろ紙式		充填口形式	—	
性能	潤滑油容量 l		3.0	機	過充填防止装置形式	—	
	油冷却器形式		—		安全弁形式	—	
性能	潤滑装置		—	機	主止弁形式	—	
	電圧 V		12 -アース		減圧装置形式	—	
性能	形式		フルトランジスタ式 バッテリー点火	機	電圧 V	12 -アース	
	点火時期		20/1200 BTDC %rpm		機	形式	フルトランジスタ式 バッテリー点火
性能	断続器形式		無接点式	機		点火早め装置の 形式及び性能	電子式 0-22.5° (配電器軸角相当)
	点火装置		電子式 0-22.5° (配電器軸角相当)		機	点火 型式	BKR6E-II(標準)、 BKR7E-II、 K20PR-UII(標準)又は K22PR-UII
性能	プラグ		BKR6E-II(標準)、 BKR7E-II、 K20PR-UII(標準)又は K22PR-UII	機		点火 すきまmm	1.0-1.1
	点火すきまmm		1.0-1.1		機	点火 すきまmm	1.0-1.1

# 諸元表

ホンダ E-PP1型 類別(001)

電	予熱プラグ	形式	—	差動機分配機変向機	歯車形式及び数	すぐばかさ歯車 大2・小2	
		電圧V・電流A	—		差動制限装置形式	—	
装	蓄電池容量	Ah	24(5)	前車軸	形	式	
		形式	交流式		減速比	—	
置	充電発電機	出力 V - A	12 - 60	後車軸	形	式	
		電圧電流調整器形式	IC式		トール	mm	
動	電波雑音防止装置形式	巻線抵抗式 抵抗入り点火プラグ式		走行装置	形	式	
		機関-クラッチ-変速機			トール	mm	
ク	機関から変速機までの機構	1.000		タイヤのリム	前輪	鋼 13×4kg又は アルミニウム合金 13×4kg(標準)	
		機関から変速機までの減速比	1.000			後輪	鋼 14×5J又は アルミニウム合金 14×5J(標準)
ラ	形式		乾式 単板 ダイヤフラム		タイヤの形式		前輪
		操作方式	油圧式			後輪	
フェーシング	寸法 mm		165×110×3.5		タイヤの空気圧kg/cm <sup>2</sup>		前輪
		面積 cm <sup>2</sup> 及び枚数	118			後輪	
クラッチの液量 l	材料		セミモールド		倍力装置		形式
		倍力装置形式	—			油の種類	
変	形式		前進 常時噛合式 後退 選択しゅう動式		ハンドル		位置
		操作方式	フロア・チェンジ式			外径 mm	360
速	一速		3.428(シンクロ)		ギヤ	最大回転数	2.9
		二速	2.166(シンクロ)			軸及び継手形式	コラブシブル
三速	1.576(シンクロ)		形	式			
	四速	1.172(シンクロ)		歯車比	∞		
五速		0.941(シンクロ)			かじ取り角度	内側	37°
	六速	—		外側			33°
後退		4.300			倍力装置	形式	—
	副変速機	形式	—				油の種類
操作方式			—		形	式	
	変速比	高	—			取付位置	ステアリング・ロック
低			—		ステアリング・コラム		
	推進軸の長さ	第一	—		形	式	
第二			—			油圧式 前 ディスク 後 ディスク	
	外径・内径 mm	第一	歯車形式		作動系統及び制動車輪		
減速比			2-前2輪 後2輪 制動				
減	第一	歯車形式		ライニング又はパッドの寸法mm	前輪	87.0×39.5×10.0	
		減速比				5.714	
速	第二	歯車形式		ライニング又はパッドの面積cm <sup>2</sup>	後輪	71.0×33.0×7.5	
		減速比				—	
機	第一	歯車形式		前輪	29×2枚×2輪		
		減速比			—		
装	第二	歯車形式		後輪	21×2枚×2輪		
		減速比			—		

制 動 装 置	ブレーキの鋼径又はディスク有効径 mm	前 輪	176	主 機 車 装 置	懸架方式	マクファーンソン式				
		後 輪	208			ばね形式	コイルばね			
	ライニング又はパッドの材質	モールド			主ばね寸法 mm	9×(79~83)×334 - 6.0				
	マスターシリンダ又はブレーキ弁の形式	タンデム形				補助ばね寸法 mm	—			
	マスターシリンダ内径 mm	20.6			ショックアブソーバ形式	前 輪	筒形 複動式			
	サブライタンク形式	一体形 10(前輪)+12(後輪)+183(共用)			後 輪	筒形 複動式				
		ホイールシリンダの内径又はブレーキ室横径 mm	前 輪		51.1	スタビライザ形式	前 輪	トーションバー式		
	制動倍力装置	形式	真空倍力式		後 輪	②トーションバー式				
		倍率	3.0 17.8kg		車わく	形 式	フレームレス			
	ブレーキパイプ	材質	二重巻鋼管		断面形状	—				
		防錆処理	外面 Znメッキ+テフロン焼付 内面 Cuメッキ		寸法 mm	—				
	ブレーキホース材	外側から合成ゴム、レーヨン又はビニロンコード2、天然ゴム又は合成ゴム JIS 1種 B			乗 車 装 置	座席形式	セバレート式			
		ブレーキ液品質	ホンダブレーキフルード DOT3又はDOT4			座席ベルト形式	第二種			
	制動力 kg (踏力 kg)	454(17)/0.5G				取得装置	形式	第二種		
	制動力制御装置形式	—				数	2			
	制動警報装置の形式及び性能	検出部	液面レベル式 71ml			座席ベルト	形式	第二種ELR		
		表示部	灯火式 1.7W 駐車ブレーキ作動警告灯と兼用				数	2		
	駐車ブレーキ	形式	機械式車輪制動形			頭部後傾抑止装置	形式	シートバック一体式		
		制動車輪	後輪			数	2			
	ライニングダ又はパッド	寸法 mm	主ブレーキと共用			空調装置の形式	温水式暖房、直結冷房			
		面積 cm <sup>2</sup>	主ブレーキと共用			乗降扉の形式	開戸 左右各1 ピン・ホーク式			
	ブレーキの鋼径又はディスク有効径 mm	材質	主ブレーキと共用			前面ガラス	種類	合わせガラス		
		制動力 kg (操作力 kg)	174(22)/0.2G				厚さ mm	4.7		
	懸架方式	マクファーンソン式				ガ ラ ス	前面ガラス	種類	側面-強化ガラス	
ばね形式		コイルばね		厚さ mm				側面-5.0		
主ばね寸法 mm	9×(70~84)×266-6.0		以外のガラス	種類			側面-強化ガラス			
補助ばね寸法 mm	—			厚さ mm			側面-5.0			
消音器	型 式	005		騒音防止装置			騒音ホン	排気	98(近接)	
	個 数	1						加速	76	
排出ガス発散防止装置	フローバイパス還元装置形式	シールド式		定常			67	燃料蒸発ガス抑止装置形式	キャニスタ方式	
		触媒形式	三元触媒(モノリス)				その他の装置の形式		—	

②: 装備車を設定。

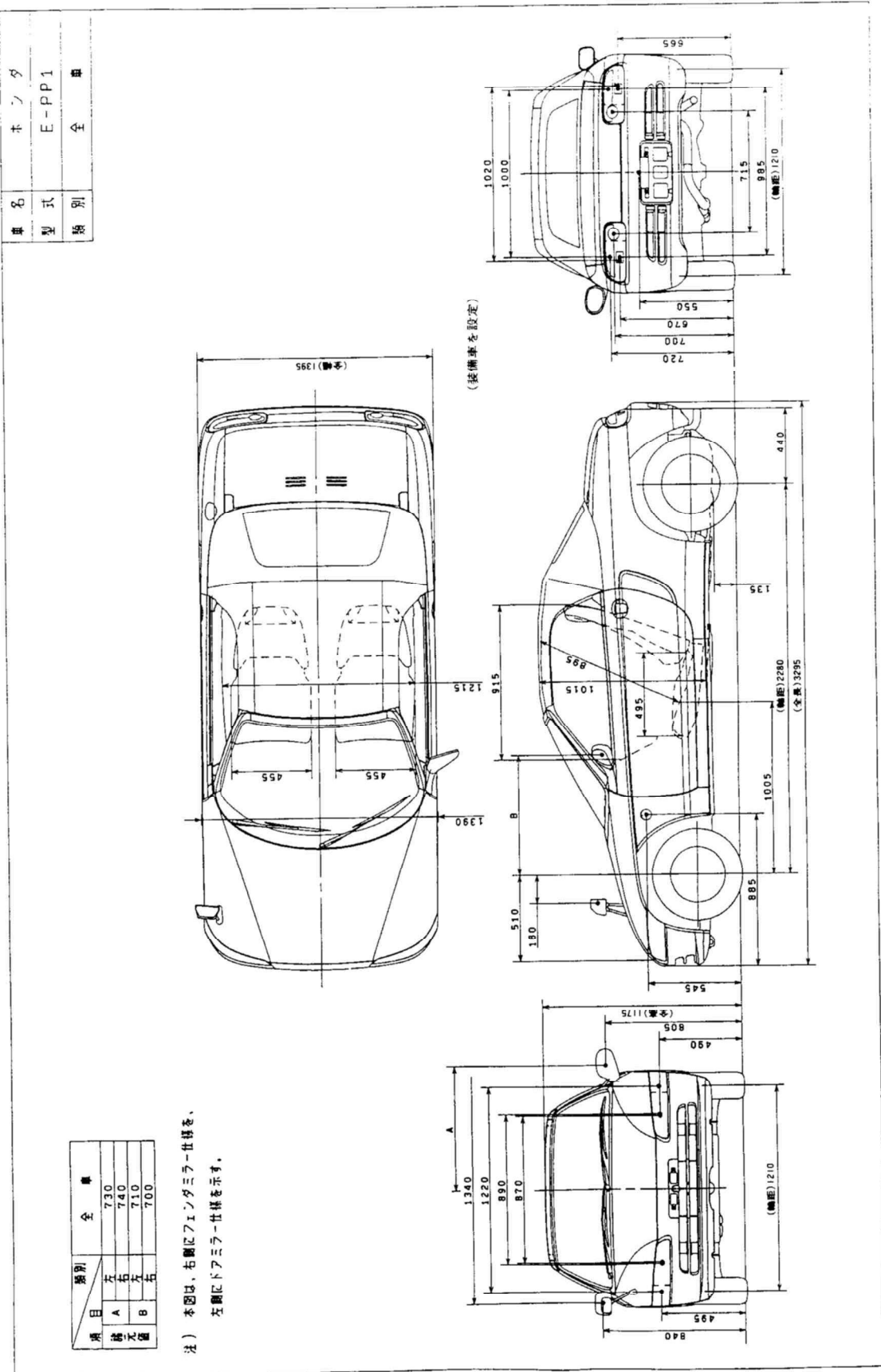
# 諸元表

ホンダ E-PP1型 類別(001)

排出ガス 発散防止 装置	排気管開口部の位置及び向き		車体後部右側 0°			等	前面	型式	033-6647	
	排出ガス重量g 又は排出ガス 濃度%若しくは ppm	無負荷状態	CO	HC			後面	型式	043-1146	
		10モード又は6モード	CO	HC	NOx		側面	型式	4038	
		11モード	CO	HC	NOx			個数及び性能	2 21W 71cm <sup>2</sup> 方向指示器と兼用	
		無負荷急加速黒煙 3モード黒煙	—				後面	型式	2 5W 方向指示器と兼用	
	警報装置	表示部形式	灯火式				後部反射器	型式	RR1146 合R-902	
		検出部	形式	ヒューズ式			警報装置	型式	MBL-2E ⓂMBH-2E	
		個数	1					個数及び性能	1 平型 電気式 102ホン 1 平型 電気式 104ホン	
		取付位置	触媒直後排気管内				非常信号用具	形式	発炎筒	
	火	前照灯	型式	Ⓜ033-6647			視野鏡 室内	左	形式	可携式又は D)可倒式
個数、色及び性能			2 白 65/55W 追越合図灯と兼用			寸法及び曲率半径 mm			角形 77×121/1000又は D) 88×144/1400	
補助灯		型式	ⓂⓂ010-6727			右		形式	可携式又は D)可倒式	
		個数、色及び性能	2 白 55W						寸法及び曲率半径 mm	角形 77×121/1000又は D) 88×144/1400
車幅灯		型式	033-6647			鏡		室内	形式	脱落式(泣き防止装置付)
		個数、色及び性能	2 白 5W 182cm <sup>2</sup>						寸法及び曲率半径 mm	角形 56×215 平面
番号灯		型式	8025			保		窓拭器の個数及び性能	2 69回/分 4470cm <sup>2</sup>	
		個数及び性能	1 8W						洗浄液噴射装置の個数及び性能	2 130ml/10秒 1.2l
尾灯		型式	043-1146			計		デフロスタの形式		薪 温水温風式 サイドデフロスタ有
		個数及び性能	2 5W 82cm <sup>2</sup> 制動灯と兼用						速度計	型式
駐車灯	前面	型式	—			器	形式	変速機 電気式		
	後面	型式	—				性能	誤差 40 % km/h 表示範囲 0-140 km/h		
制動灯	型式	043-1146 ⓂⓂ 050-3309			計	走行距離計の形式	変速機 ステップモータ式			
	個数及び性能	2 27W 82cm <sup>2</sup> 尾灯と兼用 Ⓜ 1 5.8W 43cm <sup>2</sup> (LED、60個)				前照灯点灯表示灯	灯火式			
後退灯	型式	043-1146			器	速度警報装置	Ⓜ 音響式			
	個数、色及び性能	2 白 21W				追越合図装置	灯火式 前照灯と兼用			
方 向 指 示 器	フラッシュ形式	トランジスタ式点滅回数変化有 パイロットランプ式			そ の 他	エアバッグ	Ⓜ 気体式			
	前面	型式	033-6647			器				
		個数及び性能	2 21W 59cm <sup>2</sup> 85回/分 非常点滅表示灯と兼用							
	後面	型式	043-1146							
		個数及び性能	2 21W 71cm <sup>2</sup> 非常点滅表示灯と兼用							
	側面	型式	4038							
		個数及び性能	2 5W 正面 20cm <sup>2</sup> 45°前方 14cm <sup>2</sup> 45°後方 14cm <sup>2</sup> 非常点滅表示灯と兼用							
	補助	型式	—							
		個数及び性能	—							

Ⓜ: ハロゲン仕様を示す。 Ⓜ: 装備率を設定。 Ⓜ: ハイマウントストップランプを示す。 D): ドアミラーを示す。

# 外觀図

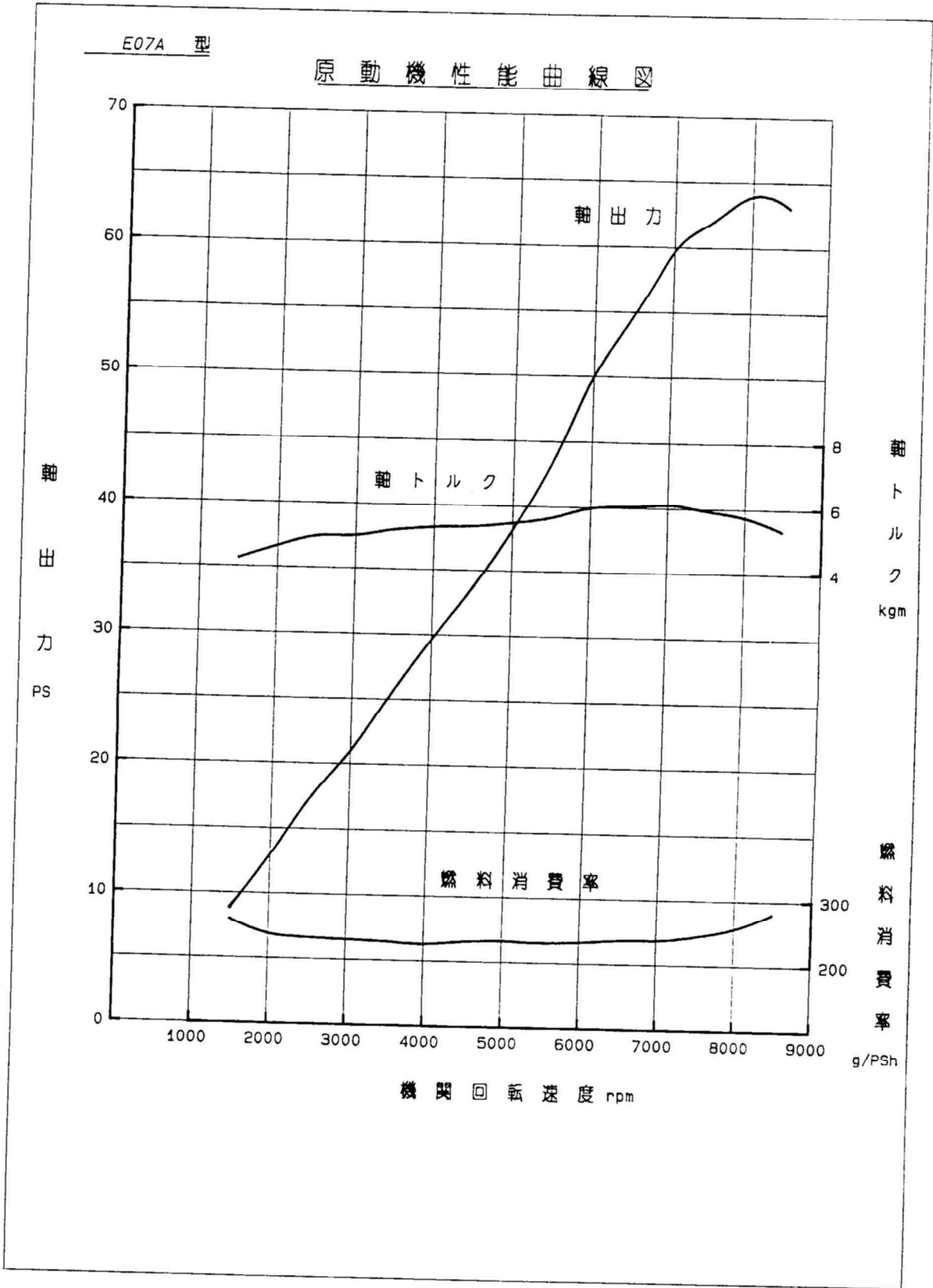


車名	ホンダ
型式	E-PP1
種別	全車

項目	種別	全車
全長	左	730
	右	740
全幅	左	710
	右	700

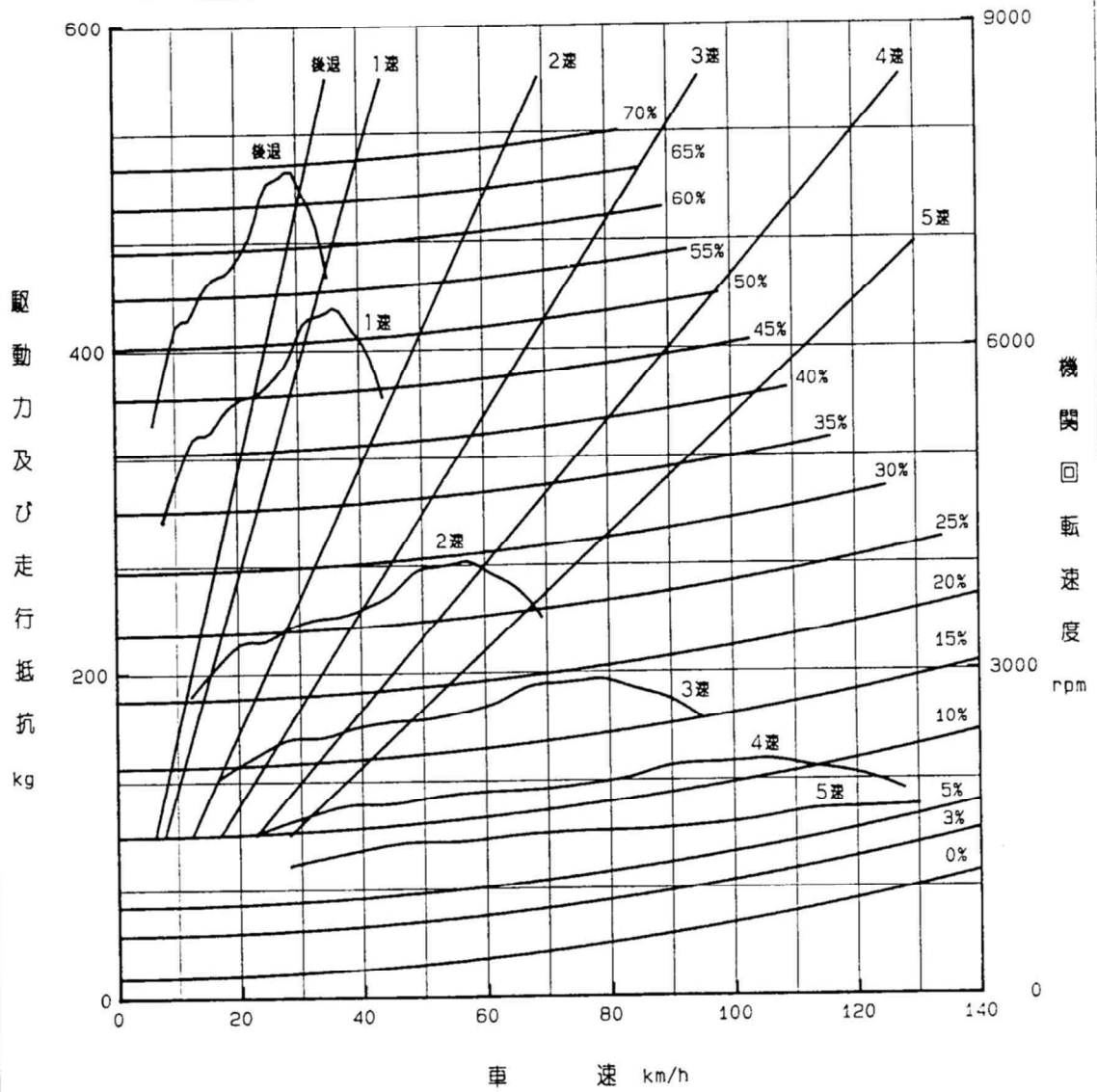
注) 本図は、右側にフェンダミラー仕様を、  
左側にドアミラー仕様を示す。

# 性能曲線図





ホンダ E-PP1 型 走行性能曲線図 ( 類別 001 )



# サービス データ

## 5. エンジン

部 品 名	項 目	標 準 値	限 度 値	
エ ン ジ ン	圧縮圧力 [kg/cm <sup>2</sup> -rpm]	14.0-250	9.5-250	
シ リ ン ダ ヘ ッ ド	ヘッドのブロック合わせ面との歪み	—	0.05	
	高  さ	94.25-94.35	—	
カ ム シ ャ フ ト	軸方向がた	0.05-0.15	0.50	
	オイル クリアランス	0.050-0.089	0.15	
	振 れ	0.015	0.03	
	カムの高さ	IN 35.733 EX 34.568	—	
バ ル ブ	バルブ クリアランス(冷間)	IN 0.13-0.17	—	
		EX 0.23-0.27	—	
	ステム外径	IN 5.48-5.49	5.45	
		EX 5.45-5.46	5.42	
	ステムとガイドのクリアランス	IN 0.02-0.05	0.08	
		EX 0.05-0.08	0.11	
バ ル ブ シ ー ト	シート仕上げ幅	IN 0.85-1.15	1.60	
		EX 1.15-1.35	1.80	
	バルブ シートの沈み(取付け高さ)	IN 45.76-46.24	46.49	
		EX 43.26-43.74	43.99	
バ ル ブ ス プ リ ン グ	自 由 長	IN 45.07	—	
		EX 46.84	—	
バ ル ブ ガ イ ド	バルブ ガイド内径	IN 5.51-5.53	5.55	
		EX 5.51-5.53	5.55	
ロ ッ カ ア ー ム	ロッカ アームとシャフトの クリアランス	IN 0.017-0.050	0.08	
		EX 0.018-0.054	0.08	
シ リ ン ダ	ブロックのヘッド合わせ面との歪み	0.07以下	0.10	
	内 径	66.00-66.02	66.07	
	内径上下の差	—	0.05	
	シリンダ ボア拡大限度	—	0.5	
ピ ス ト ン	スカート部外径(スカート下部20mmの所で)	65.98-65.99	65.97	
	シリンダとのすき間	0.01-0.04	0.04	
	リング溝幅	ト ッ プ	1.035-1.045	1.06
		セカンド	1.225-1.235	1.25
		オ イ ル	2.805-2.825	2.85
ピ ス ト ン リ ン グ	ピストン溝とのすき間	ト ッ プ	0.040-0.065	0.13
		セカンド	0.035-0.060	0.13
	合口すき間	ト ッ プ	0.15-0.30	0.60
		セカンド	0.30-0.45	0.60
		オ イ ル	0.20-0.50	0.60

単位：記載なき場合はmmを示す。

## 5. エンジン

部 品 名	項 目	標 準 値	限 度 値	
ピ ス ト ン ピ ン	外径	15.994—16.000	—	
	ピストン ピンとピストンのピン穴のクリアランス	0.010—0.022	—	
コ ン ロ ッ ド	ピストン ピンとの圧入代	0.013—0.036	—	
	ピストン ピン穴の径	15.964—15.981	—	
	大端部軸方向のがた	0.15—0.30	0.40	
	大端部と小端部との平行度	0.12/100以上	0.15/100	
ク ラ ン ク シ ャ フ ト	ジャーナル径	39.976—40.000	—	
	円筒度(テーパ)	0.0025以下	0.01	
	ピン径	35.976—36.000	—	
	真円度	0.0025以下	0.01	
	軸方向の遊び	0.10—0.35	0.45	
	振れ	0.15以下	0.03	
メ タ ル	ジャーナル オイル クリアランス	No. 1、4 ジャーナル	0.014—0.032	0.05
		No. 2、3 ジャーナル	0.020—0.038	0.05
	ピン オイル クリアランス	0.020—0.038	0.05	
推 奨 エ ン ジ ン オ イ ル	ホンダ純正オイル ウルトラU(4サイクル 4輪車用、API SE級、10W-30)またはホン ダ純正オイル ウルトラGX(4サイクル 4輪車用、API SF級、10W-30)	オイル 規定量 (ℓ)	分解時	3.0
			交換時	2.7(オイル、オイル フィルタ同時交換) 2.5(オイル交換)
オ イ ル ポ ン プ	構造	トロコイド式		
	定格送油量 [ℓ/min-rpm]	25—6,000		
	インナとアウトのチップ クリアランス	0.14	0.20	
	アウトとボディの径クリアランス	0.100—0.175	0.20	
	ロータとボディのサイド クリアランス	0.03—0.08	0.15	
リ リ ー フ バ ル ブ	構造	プランジャ式		
	調整油圧 [kg/cm <sup>2</sup> ]	80℃アイドル時	0.7以上	
		80℃3,000rpm時	3.5以上	
冷 却 水	指定液	ホンダ純正ウルトラ ラジエータ液		
	規定濃度 [%]	50		
	エンジン/ラジエータ規定量 [ℓ] (エキスパンション タンク 0.7ℓを含む)	分解時	6.0	
		交換時	4.7	
エ ク ス パ ン シ ョ ン タ ン ク キ ャ ッ プ	開弁圧 [kg/cm]	0.75—1.05		
サ ー モ ス タ ッ ト	開き始め温度(0.35mmリフト時) [℃]	76—79		
	全開温度 [℃]	87.5		
	全開時リフト量	8.0以上		
ウ ォ ー タ ポ ン プ	送水量 [ℓ/min-rpm]	95—7,500		
冷 却 フ ァ ン	サーモスイッチ作動温度(ON) [℃]	87		
	サーモスイッチ作動温度(OFF) [℃]	82		

# サービス データ

## 6. フューエル、エミッション コントロール

部 品 名	項 目	標 準 値
フューエル ポンプ	吐出量(12V時10秒間) [cc]	210以上
	リリーフ バルブ開弁圧 [kg/cm <sup>2</sup> ]	4.5-6.0
プレッシャ レギュレータ	制御圧力(負圧ホース取外し時) [kg/cm <sup>2</sup> ]	2.5-3.0
フューエル タンク	容量 [ℓ]	24
アイドル回転数(無負荷) [rpm]		1,200±50
ファスト アイドル回転数 [rpm]		1,500-2,000
アイドルリング エミッション (無負荷・整備目標値)	CO濃度 [%]	0.2以下
	HC濃度 [ppm]	200以下

## 7. クラッチ

部 品 名	項 目	標 準 値	限 度 値	
ク ラ ッ チ ペ ダ ル	全ストローク	115-125	—	
	遊び	13-23	—	
	切れたときのすき間	床板より	74以上	—
		カーペット上より(参考値)	59以上	—
フ ラ イ ホ イ ール	ディスク面の振れ	0.05以下	0.15	
フ リ ク シ ョ ン デ ィ ス ク	ディスクの厚さ	8.35-9.15	5.75	
	摩耗代(リベット頭までの深さ)	1.3以上	0.2	
ク ラ ッ チ カ バ ー	プレッシャ プレート ディスク面の平坦度	0.03以下	0.15	
	ダイヤフラム スプリングの先端の不揃い	0.8以下	1.0	
ク ラ ッ チ レ リ ー ズ ベ ア リ ン グ	内 径	29.03-29.15	29.25	
	ガイド軸とのすき間	0.080-0.233	0.30	

単位：記載なき場合はmmを示す。

### 8. マニュアル トランスミッション

部 品 名	項 目		標 準 値		限 度 値
			分換時	交解時	
推奨トランスミッション オイル	ホンダ純正オイル ウルトラU(4サイクル 4輪車用、APISE級、10W-30)またはホ ンダ純正オイル ウルトラMTF	オイル量 〔ℓ〕	分換時		1.3
			交解時		1.2
メインシャフト	軸方向のがた		0.10—0.17		シムで調整
	A(フライホイール ベアリング)部外径		11.973—11.984		11.920
	B(クラッチ ケース ベアリング)部外径		21.977—21.990		21.920
	C(ニードル ベアリング)部外径		24.987—25.000		24.930
	D(トランスミッション ケース ベアリング)部外径		19.987—20.000		19.930
	曲がり		0.02以下		0.05
カウンタシャフト	軸方向のがた		0.05—0.21		0.30
	A(クラッチ ケース ニードル ベアリング)部外径		24.9935—25.0065		24.940
	B(ニードル ベアリング)部外径		24.987—25.000		24.930
	C(ボール ベアリング)部外径		20.987—21.000		20.930
	曲がり		0.02以下		0.05
メイン 3 速ギヤ	軸方向のすき間		0.05—0.22		0.31
	ギヤ高さ		28.45—28.50		—
	内 径		30.007—30.020		30.070
メイン 4 速ギヤ	軸方向のすき間		0.05—0.20		0.29
	ギヤ高さ		27.45—27.50		—
	内 径		35.009—35.025		35.080
メイン 5 速ギヤ	軸方向のすき間		0.05—0.20		0.29
	ギヤ高さ		24.75—24.80		—
	内 径		34.009—34.025		34.080
カウンタ 1 速ギヤ	軸方向のすき間		0.04—0.12		0.18
	ギヤ高さ		31.45—31.50		—
	内 径		31.009—31.025		31.080
カウンタ 2 速ギヤ	軸方向のすき間		0.05—0.12		0.18
	ギヤ高さ		32.45—32.50		—
	内 径		38.009—38.025		38.080
メインシャフト ディスタンス カラー	外 径		29.987—30.000		29.930
	内 径		23.202—23.212		23.260
	幅	5 速側 4 速側	23.05—23.10		—
カウンタシャフト ディスタンス カラー	外 径		32.989—33.000		—
	内 径		27.000—27.011		—
	幅		30.5		—
リバース アイドル ギヤ	内 径		15.016—15.043		—
	シャフトとのすき間		0.036—0.084		—

# サービス データ

## 8. マニュアル トランスミッション

部 品 名	項 目	標 準 値	限 度 値	
ブロッキング リング	ギヤとのすき間(リングをギヤに押付けた時)	0.85—1.10	0.4	
シフト フォーク	爪部の厚さ	1—2速	9.4—9.5	9.0
		3—4速	7.9—8.0	7.5
		5速	6.4—6.5	6.0
	シンクロ スリーブとのすき間		0.45—0.65	1.00
	内径	1—2速	12.000—12.043	—
		3—4速	12.000—12.068	—
		5速	12.000—12.043	—
	シフト フォーク シャフトとのすき間	1—2速	0.040—0.113	—
3—4速		0.040—0.138	—	
5速		0.040—0.113	—	
シフト アームB摺動部の溝幅		13.2—13.4	—	
リバース シフト フォーク	爪部の溝幅	11.5—11.8	—	
	リバース アイドル ギヤとのすき間	0.224—0.819	1.5	
	L型溝幅	7.05—7.25	—	
	リバース シフト ピースとのすき間	0.05—0.35	0.50	
シフト アーム B	爪部の幅	12.9—13.0	—	
	シフト フォーク、5—Rシフト ピースとのすき間	0.2—0.5	0.6	
5—Rシフト ピース	シフト アームB摺動部の溝幅	13.2—13.4	—	
	リバース シフト フォーク摺動部外径	6.9—7.0	—	
セレクト アーム	爪部の幅	11.9—12.0	—	
	シフト アームB摺動部とのすき間	0.05—0.25	0.30	
ファイナルドリブン ギヤ	バックラッシュ	0.087—0.146	0.20	
デファレンシャル ケース	ピニオン シャフト部内径	15.000—15.018	—	
	ピニオン シャフト部内径とのすき間	0.016—0.052	0.10	
	ドライブシャフト部内径	26.005—26.025	—	
	ドライブシャフト部内径とのすき間	0.025—0.060	0.12	
デファレンシャル ピニオン ギヤ	バックラッシュ	0.05—0.15	ワッシャで調整	
	内径	15.042—15.066	—	
	ピニオン シャフトとのすき間	0.058—0.100	0.15	

単位：記載なき場合はmmを示す。

### 11. ステアリング

部 品 名	項 目	標 準 値
ステアリング ホイール	遊び(直進状態、ホイール外周で)	0-10
	操舵荷重〔kg〕 (操舵輪浮き状態、ホイール外周の起動荷重)	1.0以下
ギヤボックス	ラックガイド標準戻し量〔角度〕	50°±10°

### 12. サスペンション

部 品 名	項 目		標 準 値	
ホイール アライメント	キャンバ〔角度〕	前 輪	-0°30'±1°	
		後 輪	-0°30'±1°	
	キャスト〔角度〕	前 輪	7°20'±1°	
		後 輪	0±3	
	トータル トー	前 輪	0±3	
		後 輪	イン 1±3	
	左右の回転角度〔角度〕 (外側は参考値)	内 側	36°30'±1°	
外 側		33°00'		
サイド スリップ	前輪	0±3		
ホイール ベアリング	軸方向のがた	前 輪	0-0.05	
		後 輪	0-0.05	
ホイール、タイヤ	リムの振れ	スチール ホイール	横方向	0-1.0
			縦方向	0-0.8
		アルミ ホイール	横方向	0-0.3
			縦方向	0-0.3
	ピッチ サークル ダイアメータ(PCD)			100
	オフセット	前 輪		35
		後 輪		45
			適合タイヤ	適合ホイール
	標準タイヤ	前 輪	155/65R13 73H	13×4½J
		後 輪	165/60R14 74H	14×5J
応急用スペア タイヤ		T115/70 D14	14×4T	

# サービス データ

## 13. ブレーキ

部 品 名	項 目		標 準 値	限 度 値
ペーキング ブレーキレバー	全ストローク		19ノッチ	—
	引き代(操作力20kg時)		5—9ノッチ	—
ブレーキペダル	ペダルの高さ(フロア鉄板面より)		149	—
	床板とのすき間(踏力20kg時)		113以上	—
	遊び(先端で)		1—10	—
マスタシリンダ	マスタシリンダとプースタブッシュロッドとのすき間		0—0.4	—
ディスクブレーキ	ディスクの厚さ	前輪	10.0	8.0
		後輪	9.0	8.0
	ディスクの振れ		—	0.10
	ディスクの平行度		—	0.015
	パッドの厚さ	前輪	10.0	1.6
		後輪	7.5	1.6
マスタパワー	吐出側液圧 (踏力20kg時) [kg/cm <sup>2</sup> ]	負圧 [mmHg]	0	9.6以上
			300	29.9以上
			500	43.4以上

## 15. エアコンディショナ

部 品 名	項 目		標 準 値
エアコンディショナ システム	潤滑オイル量 [cc]	コンデンサ	10
		クーリングユニット	10
		レシーバ	10
		配管類	10
コンプレッサ	潤滑オイル量 [cc]		120±20
	クラッチの抵抗値(20℃時) [Ω]		2.75—3.05
	プーリとフランジのすき間		0.35—0.65
エアコンディショナベルト	たわみ量 (プーリ間のベルト中央部を) (約10kgの力で押した時)	点検時	6.5—8.0
		新品時	4.5—5.5
	張力 [kg] (ベルトテンションゲ) (ージで測定した時)	点検時	32—45
		新品時	55—70



16. エレクトリカル

部 品 名	項 目		標 準 値	
点 火 時 期	アイドリング時(BTDC°/rpm)		20°±2°/1,200	
ス パ ーク プ ラ グ	型式 *標準	NGK	*BKR 6 E-11 BKR 7 E-11	
		ND	*K20PR-U11 K22PR-U11	
	電極のすき間		1.0-1.1	
デ ィ ス ト リ ビ ュ ータ	メーカー/型式		東洋電装/TD-21Q	
	点火角(°)		120°±1°	
	キャップとロータ ヘッドの耐電圧(kV)		25	
	キャップとロータ ヘッド間の絶縁抵抗(MΩ)		50以上	
	常用回転数(rpm)		30-4,350	
	回転方向		キャップ側から見て反時計回り	
イ グ ニ ッ シ ョ ン コ イ ル	使用電圧(レジスタなし)(V)		12	
	発生電圧(kV) (-30~100°C)	一次遮断電流 2 A時	14以上	
		一次遮断電流 3 A時	21.5以上	
		一次遮断電流 4 A時	28.0以上	
	コイル定数	一次抵抗(20°C時)(Ω)	1.35±10%	
		二次インダクタンス(mH)	8.0±10%	
		一次抵抗(20°C時)(kΩ)	11.3±10%	
二インダクタンス(H)		36±10%		
ハイテンション コード	抵抗(20°C時)(kΩ)		25	
A. C. G. ベ ル ト	たわみ量 (プーリ間のベルト中央部を 約10kgの力で押した時)	点検時	6.5-8.0	
		新品時	-	
部 品 名	項 目		標 準 値	限 定 値
A. C. ジェネレータ	メーカー/定格出力(13.5V、熱時)(A)		三菱/60	
	立ち上がり回転数(13.5V、熱時)(rpm)		1,400	
	ブラシの長さ		22.0	8.0
	ブラシ スプリング圧(新品時)(g)		360-480	-
	ロータ コイルの抵抗(Ω)		3.48-3.82	-
	スリップ リングの外径		22.7	21.7
ス タ ー タ モ ータ	メーカー/出力(kW)		日本電装/0.6	
	マイカの深さ		0.4-0.8	0.2
	コンミュテータの振れ		0-0.05	0.4
	コンミュテータの外径		28.0	27.0
	ブラシの長さ		10.0	6.0
	ブラシ スプリング圧(新品時)(kg)		0.9-1.5	-

